

薬事委員会記録

日 時：2019年9月5日(木) 16時00分

場 所：医学部1階 小会議室

出席者：鈴木、大野、諏訪、吉倉、池田、坂井、早崎、田中(領)、江頭、周、加藤(卓)、中島、田辺、武内、安藤、北川、荒木、吉田(省)、堀川、馬場、境、塚田、佐野、山口(昇)、安田、小森、小林、山内

代理出席者：北川[一内]、田中(善)[二外]

委任状提出：川瀬、西堀、青木

欠席者：吉倉、早崎、加藤(博)、白上、長瀬、吉田(学)、二村、笹井、酒々井、太田

記録の承認

2019年6月6日開催の薬事委員会の記録を承認した。

議 題

1. 医薬品の採用について

8品目(イフェクサーSRカプセル 37.5mg、エリキュース錠 5mg、ジャディアンス錠 10mg、ビプレッソ徐放錠 50mg、ルセフィ錠 2.5mg、アノーロエリプタ 30吸入用、オラビ錠口腔用 50mg、ビムパット点滴静注 200mg)の採用を承認した。

2. 医薬品の継続試用について

3品目(フェントステープ 0.5mg、ビムパットドライシロップ 10%、ゴナックス皮下注用 240mg)の継続試用を承認した。また、シベクトロ点滴静注用 200mgについては使用患者が少ないことから採用中止とした。

3. 医薬品の新規試用について

7品目(グラクティブ錠 25mg、タリージェ錠 5mg、デベルザ錠 20mg、レブラミドカプセル 5mg、テリルジー100 エリプタ 30吸入用、ツムラ麻子仁丸エキス顆粒、ザバクサ配合点滴静注用)について、申請診療科および薬剤部より説明され、新規試用の承認可否の投票を実施した結果、全て承認された。

4. 医薬品の製剤変更について

ラビピュール筋注用について、申請診療科より説明され、製剤変更の承認可否の投票を実施した結果、承認された。

5. 医薬品の採用中止について

7品目(ザファテック錠 100mg、タルセバ錠 100mg・同 150mg、ボグリボース OD 錠 0.3mg「トーワ」、グランシリンジ 75mg・同 150mg・同 M300mg)の採用中止を承認した。

6. 院外採用医薬品に関する薬事委員会 WG での決定事項

①医薬品の院外採用について

10品目(グルベス配合 OD 錠、シムツーザ配合錠、スマイラフ錠 50mg・同 100mg、レキサプロ錠 20mg、アラミスト点鼻液 27.5μg 120噴霧用、テリルジー100 エリプタ 30吸入用、ヒュミラ皮下注 20mg シリンジ 0.2mL、フィラジル皮下注 30mg シリンジ、レパーサ皮下注 420mg オートミニドザー)の院外採用を報告した。

②医薬品の院外採用中止について

5 品目（グルベス配合錠、コレバインミニ 83%、ノリトレン錠 10mg、プレジコビックス配合錠、フルナーゼ点鼻液 50μg 56 噴霧用）の院外採用中止を報告した。

③緊急購入医薬品の登録について

10 品目（オルミエント錠 4mg、シベクトロ錠 200mg、シムツーザ配合錠、イノラス配合経腸用液、アセレンド注 100μg、ジフォルタ注射液 20mg、シンポニー皮下注 50mg オートインジェクター、スキリージ皮下注 75mg シリンジ 0.83mL、ヒューマログ注ミリオペン HD、ヒュミラ皮下注 40mg ペン 0.4mL）の緊急購入の登録を報告した。

7. 医薬品の販売中止について

2 品目（ジフラールクリーム 0.05%・同軟膏 0.05%）の販売中止を報告した。

8. 適応追加に伴う製剤変更医薬品について

適応追加に伴い、ビクトーザ皮下注 18mg の製剤デバイスの変更について報告した。

9. 誤接続防止対応規格の追加

誤接続防止対応のため、塩酸メピバカイン注シリンジ 10%の相互接続防止コネクタ対策品を採用することを承認した。

10. 後発医薬品切替について

医薬品購入額節減と診療報酬額増加を目的として、後発品への更なる切り替えを進めることを説明し、ネスプ注射液プラシリンジ 4 規格の後発品への切り替えを報告した。

11. フォーミュラリーの運用について

G-CSF 製剤について、グランシリンジの各規格の採用中止に伴い、フォーミュラリーから該当薬剤の削除することを確認した。

12. 医薬品の安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況について

2019 年 7 月に医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況の評価を実施した。全部署において C 評価の項目は無かったことを報告した。

13. 院外処方箋の事前合意プロトコールに基づく変更調剤について

前回薬事委員会で決定した事前合意プロトコールに基づく変更調剤について再度確認し、変更調剤を希望しない場合の処方時の入力方法について報告した。

14. その他

出席委員より、院外調剤薬局の重大な調剤過誤について報告する体制を整えるように要請があった。

次回薬事委員会の開催日時は、2019 年 12 月 5 日(木)とした。